



Try! up!

Vol. 10 [2013年4月20日発行]

新年度にあたって

例年がない厳しい寒さと積雪量で、本当に春が待ち遠しい日々でしたが、4月に入り、陽射しもやわらかになり、学校があるステーションキャンパスの桜の蕾がほころびはじめた中で、新学期を迎えることができました。

本校は、今年は前年度を上回る数の入学生を迎え、4月中旬から授業がスタートしました。学生の本校への進学の本意は様々ですが、共通しているのは自分の力量不足を痛感した、もっと専門性の高い仕事をめざしたいなど、例年とほぼ同様の傾向がみられます。しかし、進学を決意した背景に変化がみられるようになりました。ひとつには、卒業生からの影響による志願者が増えていることです。自分の間近にいる卒業生をみてそれが刺激になって決断したとか、卒業生から進学を後押しされて志願したなどです。2つ目は、本校の実習施設で勤務している人が、通信制の実習生をみて自分も進学を決意したというケースもみられるようになりました。また、仕事と学習が同時並行になる学生へのサポートとして、奨学金の助成や、休みをとりやすい配慮をしてくれる施設も増え、通信制で学ぶ学生への支援環境が少しずつ整ってきていることを実感しています。職場からの推薦で入学する学生が増えていることなども考えあわせると、通信制の看護学校で教育する意義が周知されてきている思いで、学校としてもとても心強く励みになっているところです。

通信制の本校の教育は、大きく区分すると、通信授業、入学後すぐ行う『人間基礎論』や『看護過程の展開』の面接授業、看護学8領域の臨地実習で構成されています。臨地実習は更に、紙上事例演習、見学実習、面接授業を行います。これらの学習を2年間で進めていくスケジュールになっています。入学後は、本校での学習はもちろんですが、仕事、家庭と並行しての学習に取り組むことになり、他に放送大学の学習が加わる人もいますし、2年生になると臨地実習が次々と続き、心身ともにかなりハードな日々が続きます。しかし夢の実現に向かって走り始めたわけですから、是非、初志貫徹をめざして、着実に学習を進めて欲しいと願っています。

今年度も、本校の教育理念に掲げている「理論と実践の融合」に向けた教育をめざして、教職員一同取り組んでいく所存です。

実習を引き受けていただいている病院や老人保健施設、在宅看護の実習を受けていただいている訪問看護ステーションの方々には、実習環境を整えていただいたり、学生に対し熱心なご指導をいただき、貴重な学習を体験する機会を作って下さっていることに、この場を借りてお礼を申し上げますとともに今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

副学校長 松坂真砂子

第102回看護師国家試験の報告

第102回看護師国家試験の状況

平成25年2月17日(日) 第102回看護師国家試験が実施され、3月25日に厚生労働省より合格発表がされました。結果は下記のとおりです。

	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
1. 全学校	57,185 (53,702)	50,224 (48,400)	88.8 (90.1)
2. 通信制(24校)	4,844 (4,893)	3,178 (3,477)	65.6 (71.1)
3. 本校	191 (231)	111 (165)	58.1 (71.4)

* ()は昨年の実績

① 受験者数、合格者数について

全学校の看護師国家試験の受験者・合格者数は増加しています。

通信制においては受験者・合格者数は減少しています。既卒受験者数が増加しつつあります。

② 合格率について

全学校の合格率は昨年と比べて1.3%低下しました。通信制の全学校の合格率は昨年と比べて5.5%低下しました。本校は昨年と比べると13.3%低下しました。

③ 合格基準

合格基準は、必修問題:40点以上/50点満点(80%以上の得点)、一般問題及び状況設定問題:160点以上/250点満点(64.0%以上の得点)でした。

五肢択一30問と増加し、五肢択二は20問の出題でした。

④ 出題内容等について

必修問題については、基本的な事項が出題され、全体的には昨年と同程度の難易度と思われました。第102回から導入された直接数字を解答する非選択式形式(計算問題)においては、従来の五肢択一形式で1問、非選択式形式問題(直接解答形式)が2問出題されました。

本校の結果の分析、今後に向けて

① 合格率について

本校の受験者191名のうち新卒の受験者は125名でした。その中には、放送大学の単位のみが未修得のために卒業が遅れた学生がいましたが、その学生を除いた111名についてみると合格率は80.2%と通信制の新卒の平均合格率を上回っていました。

既卒者については、卒業すると休みが取りにくい状況や大震災の影響もまだあり、学習環境が厳しくなっており合格率は低い結果でした。

② 受験後に提出されたマークシートについて

全国平均と比較して分析した結果は、①現役生は状況設定問題については、ほぼ同レベルでした。②科目別正答率では「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」「社会保障」の順に低かったです。

③計算問題3問の正答率は低かったです。

③ 対策講座について

受講率は半数以下のことが多く参加できない学生が多かったです。合格者の受講率は、不合格者より高かったです。模擬試験の受講率は、合格者は現役生100%でしたが、不合格者は72.7%でした。

今後に向けて

① 必修問題については、今年も合格基準の40点に1点不足で悔しい思いをした受験生が何人もいました。必修問題・一般問題では基本的な事項を確実に理解することが必要です。基礎的な土台となる「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」等の知識がしっかりしていないところが弱点です。

② 「過去問が効かなかった」という学生の声がありました。過去問の短絡的な学習ではなく、根拠に基づいて考える力を養うような学習が必要です。

③ 計算問題については、限られた時間内で計算ができるよう訓練する必要があります。

④ 不合格者は、模擬試験を活用し自分の不足を補い実力をつけていくことができなかったと考えられます。模擬試験を受験し結果を学習に生かすことが大切です。

⑤ 対策講座等に休みが取れずに参加できない状況を、もう少し危機感を感じて学習してほしいと思います。そして、対策講座のDVDも活用してほしいと思います。

合格者 喜びの声

Congratulations!



工藤カズオさん
(60代・検診センター勤務・宮城県)

以前勤務していた病院で定年を迎え、一度は達成感を得ましたが、「看護師として一人前になりたかった」という思いがいつも強く心の中にありました。その強い思いが、「国家試験合格」という結果に結びつき、本当に嬉しく思っています。そして、勉強をしていく中で、これまでの部分的だった知識が次々と線として繋がっていくことを実感し、看護本来の大切なことを知ることができた今、この経験や知識を社会に役立てたいと思い描くようになりました。自己実現で終わらせるのではなく、必要とされる場所で1年でも長く働き続け、社会に貢献したいと思っています。



松本佳子さん
(30代・特老勤務・山形県)

2年生になる矢先の震災…。福島から山形に移り住み、休学を余儀なくされました。それでも先生に背中を押され1年後に復学。不安でいっぱいな私に仲間や先生が優しく声をかけてくれたことが励みとなり、モチベーションを保ちながら毎日学習に取り組むことができました。国試に合格できたことはもちろんですが、自分を支えてくれたこの学校を卒業できた事は、とても大きな自信に繋がりました。どんなに辛くても、努力すれば必ず道は開けます。困難を乗り越えた先には、新しい世界が待っていると信じて、後輩の皆さんにもがんばってほしいですね。

卒業おめでとう！

これからは、本当の意味のスタートです！

4回生卒業式が挙行されました。

3月14日(木)、平成24年度卒業式が挙行され、4回生125人が晴れの日を迎えました。開式、国家斉唱に続き卒業証書授与。松坂真砂子副校長から、学生総代の佐藤恵里子さんに卒業証書が手渡されました。副校長の式辞では、フローレンス・ナイチンゲールの『三重の関心』という言葉を用いながら、はなむけとして「看護師」という立場になる各人のさらなる飛躍を願うエールをいただきました。

その後、放送大学宮城学習センターの原純輔氏、宮城県看護協会の千葉はるみ氏から温かい祝辞をいただき、卒業生を代表して佐藤真也さんが謝辞を述べました。東日本大震災直後の入学ということで、学習は1カ月遅れでスタートした4回生。しかし、そうしたハンデを乗り越え、歩みを止めずに学びを深め続けた2年間…。卒業生や職員の胸に去来する思いもひとしおの様子でした。

式終了後には、2グループに分かれて一人ひとりへの卒業証書授与。松坂副校長・大場教務主任から自分の卒業証書を受け取ります。手にした卒業証書を見つめる表情は皆、達成感に満ちていて、過日の学びの日々を思い返しているようでした。

Graduation Ceremony



卒業式終了後は、8階の「交流ホール」に場所を移し「卒業祝賀会」が行われました。白井先生の司会により、大場先生の温かい挨拶で会はスタート。青砥先生の乾杯を合図に、いつもはなかなか会うことのできない仲間や先生方と、談笑したり、写真を撮りあったり…卒業式とは打って変わってリラックスムードとなりました。会の中ほどでは、各県や地域単位で前に出て代表者が一言。仲間たちのこれまで努力した日々のさまざまなエピソードや歌に耳を傾けるうちに、目頭を熱くする人たちも多く見受けられ、とても心のこもった会となりました。

2時間近くの祝賀会も、各先生からの卒業生へのメッセージと『花は咲く』の合唱をもって散会。仲間との別れを惜しみながら会場を後にしました。

これから、各々が自分の居場所に戻り日々の生活が始まりますが、この学校で学んだこと、そして学びは続いていくことを忘れずに、さらに飛躍されることを願っています。

Celebration



国家試験に向けて、早い準備や対策を!!

教務主任 大場信子 先生

第103回看護師国家試験を受験する皆様

今年度は、いよいよ看護師国家試験受験の年です。「本校卒業見込」で受験手続を行いますので、「卒業」と「国家試験合格」に向けて準備が必要です。試験までの期間はこれから10ヶ月。学習内容は

- 1 年次既習科目と2年次学習内容をしっかり理解すること
- 2 その知識・技術を使って看護師として必要な判断・応用ができること
- 3 看護師の姿勢・態度の基本を身につけること

です。そのためには「教科書を活用する」「模擬試験で自分の実力を知る」「しっかり対策を立てる」ことが必

須です。国家試験を見据えて2年時の学習にしっかり取り組むこと、同時に自分の力不足部分の学習を進める必要があります。



今日から10ヶ月間の具体的な学習スケジュールを計画してください。日数はすぐ経過します。必死で勉強しなければ目的達成は困難です。学習時間の確保と、途中であきらめない強い決意で臨んでください。

合格に向けて、模擬試験(3回)は必ず受験し、「国家試験受験に慣れる」「自分の実力を知り対策を立てる」事を忘れないでください。

第104回看護師国家試験を受験する皆様

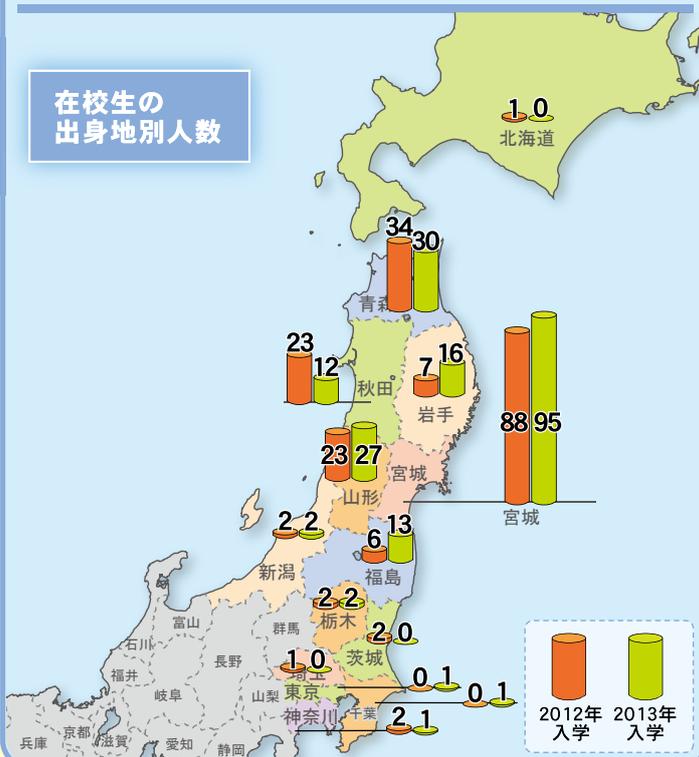
入学おめでとうございます。いよいよ本校の教育課程を開始します。試験は来年度ですが、1年次で学習する内容が基本的知識として重要科目となります。解剖生理学、薬理学等の専門基礎分野と基礎看護学をしっかりと理解しないと、他領域の

理解が困難になります。「解剖生理学」を苦手とする方も多いのですが、苦手意識を解消するように、今からしっかり取り組んでください。教育進捗表を確認して、1年次で履修すべき科目はすべて履修することを目指しましょう。

データで見る
東北福祉看護学校

Data Of TFNS

在校生の
出身地別人数



平成25年度 東北福祉看護学校 教職員



しらい とくこ
白井 富久子
(老年看護学)

いえち てつこ
家地 徹子
(レポート課題担当)

なかさと さちよ
中里 佐智代
(実習調整者・
母性看護学)

たむら はつみ
田村 ひとみ
(看護の統合と実践)

くらばやし けいこ
倉林 恵子
(基礎看護学・
国家試験対策)

ああと みゆき
青砥 みゆき
(成人看護学)

おのであ としえ
小野寺 敏江
(基礎看護学)

なかばやし としはる
中林 稔晴
(事務長)

まつざが まさこ
松坂 真砂子
(副校長)

はぎの こうき
萩野 浩基
(校長)

おおば のぶこ
大場 信子
(教務主任・
小児看護学)

むらしま むつみ
村島 睦
(精神看護学)

新任教員紹介



よした はるみ
吉田 晴美

担当

在宅看護論

出身地

福島県いわき市

趣味

人形劇
(パペレッタカンパニー所属)



メッセージ

学習環境は整いましたか？
たくさんの仲間と出逢い、
学びあいましょう。



やぎぬま あきこ
八木沼 昭子

どのうち としひろ
殿内 敏弘

かやば ゆたか
萱場 裕
(事務長代行)

くにい とも
國井 知

みうら みほこ
三浦 美穂子

Message * * *

「看護師国家試験合格」という目標に向けて、
教員12名、職員6名でしっかり皆さんをバック
アップしていきます。

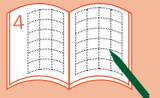
学習のことはもちろん、教育訓練給付など制
度的なことも、不安などがありましたらぜひ
ご連絡をください。



何でも質問箱

勉強の進め方や国試対策のコツ

Question



本校に入学した目的は
「国家試験に合格し看護師免許を取得する」
ことです。
入学前に説明された「登校日数」に、
国家試験対策講座等の日数は含まれていますか？

Answer

含まれておりません。

入学前に説明された登校日数は、本校の教育課程のうち、主
に本校科目34単位取得に必要な登校日数となっております。
ですから「国家試験に合格し看護師免許取得」のためには、
放送大学科目の試験日と看護師国家試験対策講座の日数も計
画する必要があります。

「本校の卒業」は本校の教育計画ですので必要な登校日の欠
席は不可ですが、国家試験対策は各自の計画も含まれます。
本校では国家試験対策にも力を入れておりますので、学校の
計画には是非出席して欲しいと願っております。

学校からの お知らせ掲示板

●『履修登録生』制度 活用のお勧め

本校では、卒業生を対象に国家試験受験に向けた最大限の支援を行うため「履修登録生」制度があります。

「履修登録生」に登録すると、質問対応や国家試験対策講座の受講など様々な学習サポートを受けることができます。

国家試験に向けた勉強は「全て自己学習」とか「仕事は休まない」体制では合格が難しい事から設けられた制度です。

今年度必ず合格する為に、活用する事をお勧めします。

詳しくはお問い合わせください。

●放送大学のwebシステムを 活用しましょう！

看護師国家試験学習支援ツール

放送大学の看護師国家試験学習支援ツール教材は、インターネット公開されており、放送大学在籍学生は活用することができます。過去問題を解き、さらに自発的・発展的に学ぶための契機として活用してください。

年度ごとにID/パスワードが更新され、旧パスワードは4月から使用不可となります。



後期成績判定

自分の成績が確認できます。

前期成績判定は8月21日(水)ですので、該当する学生の皆さんはいち早くチェックしてください。

スケジュール



1年生 【学籍番号が“13”で始まる学生】

教育課程

①「看護過程の展開」面接授業

- 1回目…5月 8日(水)・5月 9日(木)・5月10日(金)
- 2回目…5月12日(日)・5月13日(月)・5月14日(火)
- 3回目…5月16日(木)・5月17日(金)・5月18日(土)

②前期レポート課題提出期限

「薬理学」「日常生活の看護技術」
「診療に伴う看護技術」「精神看護方法」
5月13日(月)～5月30日(木) 必着

③基礎看護学臨地実習前面接授業

- 1回目…8月 7日(水) 10:30～
- 2回目…8月 9日(金) 10:30～
- 3回目…8月11日(日) 10:30～

④実習オリエンテーション

8月10日(土) 10:00～16:30頃

⑤前期単位認定試験(4科目)

8月18日(日) 11:00～

2年生 【学籍番号が“13以外”で始まる学生】

教育課程

①実習オリエンテーション

5月25日(土) 10:00～16:30頃

②臨地実習前面接授業

- | | | |
|---------------|-------------------|---------------|
| ●母性看護学 | (場所: 国見キャンパス) | |
| 1回目: 6月 9日(日) | 2回目: 6月23日(日) | |
| ●成人看護学 | (場所: ステーションキャンパス) | |
| 1回目: 6月 6日(木) | 2回目: 6月20日(木) | |
| ●小児看護学 | 1回目: 6月 7日(金) | 2回目: 6月21日(金) |
| ●在宅看護論 | 1回目: 6月 8日(土) | 2回目: 6月22日(土) |
| ●老年看護学 | 1回目: 6月10日(月) | 2回目: 6月24日(月) |
| ●看護の統合と実践 | 1回目: 6月11日(火) | 2回目: 6月25日(火) |

国家試験対策講座

- 5月26日(日) 9:00～16:00
 - 6月 9日(日) 9:00～12:00
 - 6月23日(日) 13:00～16:00
- *6月9日(日)と23日(日)は同じ内容